

東京がひとつになる日。



東京マラソン2009に関する数字

東京マラソン2009

| | | | |
|---------------|--|---|---|
| 給水等 | 給水・給食所 | 15ヶ所（コース約2.5kmごと）その他スタート、10kmフィニッシュ、マラソンフィニッシュ※給食は4箇所（22km以降に約5kmごと） | |
| | 紙コップ | 約850,000杯分（水、スポーツドリンク）※両フィニッシュおよび5km、7km、10km給水所の水はペットボトルで配布 | |
| | バナナ | 約60,000本（ドール ご提供） | |
| | スポーツドリンク | 約322,600杯分 ダブルアミノバリュー ※1杯150ml（大塚製薬 ご提供） | |
| | 水 | 約705,000杯分 クリスタルガイザー、東京水 ※1杯150ml（大塚製薬・東京都水道局 ご提供） ※緊急時対応として5ヶ所（12km、17km、22km、27km、32km）の水源と1台の給水車（38km）を手配 | |
| | 一口アンパン | 約20,000個 [スタート・3,000個、32km・17,000個]（山崎製パン ご提供） | |
| | 一口クリームパン | 約20,000個 [スタート・3,000個、38km・17,000個]（山崎製パン ご提供） | |
| | 人形焼き | 約10,000個 [27km] | |
| | 氷砂糖 | 約22,000粒 [22km・11,000粒、32km・11,000粒] | |
| | 梅干 | 約16,000個 [27km・8,000個、38km・8,000個] | |
| | チョコレート | 約34,000粒 [32km・17,000粒、38km・17,000粒] | |
| | レーズン | 約400,000粒 ≪約200kg≫ [22km・70kg、27km・60kg、32km・35kg、38km・35kg]（カリフォルニア・レーズン協会 ご提供） | |
| | 栄養食品 | 約40,000本（大塚製薬 ご提供） SOYJOY | |
| | りんご | 約5,500個 [10kmフィニッシュのみ]（青森りんご協会 ご提供） | |
| | みかん | 約32,000個 [フィニッシュ]（淀橋市場協会 ご提供） | |
| | おにぎり | 約40,000個 [フィニッシュ]（JAグループ新潟・新潟県 ご提供） | |
| | 2009 NEW | オレンジ | 約6,000個 [スタート約500個、10kmフィニッシュ約5,500個]（築地市場協会 ご提供） |
| | | 塩飴 | 約5,000個 [27km] |
| | 設備・物品 | 仮設トイレ | スタート621基、コース上361基（40箇所） |
| 特設スタンド | | スタート384席、有明フィニッシュ1,728席 | |
| 足湯 | | 10台（同時に150名程度の対応が可能）※マラソンフィニッシュのみ（スタート ご提供） | |
| ランナーアップデート | | 設置箇所2ヶ所—東京ビッグサイト東・西展示棟（PC数合計20台）、モバイルサイト検索可 | |
| 救護 | メディカルセンター | 2ヶ所（スタート1、マラソンフィニッシュ1） | |
| | 救護所 | コース上12ヶ所（20kmまで5kmごと、以降は約2.5kmごと）、マラソンフィニッシュ1ヶ所 | |
| | AED | 61台（日本光電 ご提供）※固定（約1kmごとに27ヶ所配備）、AEDモバイル隊、各救護所及びメディカルセンター含む（AED=Automated External Defibrillator「自動体外式除細動器」） | |
| | AEDモバイル隊 | 36名（コース上を自転車で走るAED対応のメディカルスタッフ）※18チーム | |
| | BLS隊 | 54名（コース上のAED対応メディカルスタッフ／一次救命Basic Life Supportの略） | |
| ドクター | 医師40名、看護師66名、トレーナー70名、その他（東陸、ボランティア）約250名、ランニングドクター54名（10km以降コース巡回走） | | |
| 車両 | 手荷物トラック | 44台（内予備車輛3台）／マラソン35台（10トン）・10km9台（10トン7台、4トン2台）※10トン車1台あたり約1,000個積載 | |
| | 収容バス・ワゴン | 収容バス35台 [50人乗り（正席45、補助席5）（はとバス）、収容ワゴン15台、車いす収容ワゴン35台 [8席～27席]（トヨタ自動車 ご提供） | |
| | 救護車両・待機車両他 | 24台 | |
| 沿道対策 | 交通規制 | 長時間のところ 銀座 5時間40分 浅草 4時間45分 有明 6時間20分 交通規制チラシ350万枚（新聞折込約300万枚を含む）、ポスター約37,000枚（電車・バス中吊を含む）、ラジオ告知延1,050回 | |
| | 観衆人数 | ※大会終了後発表 | |
| | お問い合わせ・苦情件数 | ※大会終了後発表 | |
| ボランティア | ボランティア参加者数 | 13,046人（うち都立高校生3,100人） 活動数39活動・説明会数13日間・14種類 | |
| EXPO | 出展ブース数 | 76団体（3/19～21【3日間】） | |
| 東京大マラソン祭り | 会場数 | 28会場 | |
| | 出演者数 | 約4,000人（高校生1,000人、小中学生900人、一般公募800人など） 総出演団体152団体 | |
| グリーンプロジェクト 関連 | スタッフウェア | 約15,000着（ボランティア及び大会関係者）※リサイクル素材を使用（株式会社アシックス ご提供） | |
| | 荷物預け袋 | 38,000枚 ※リサイクル素材を使用（株式会社アシックス ご提供） | |
| | リストバンド | 10,000個（売価1,000円のうち収益の全てを海の森への植樹に充てる） | |
| | 緑の靴紐 | 38,000セット（参加ランナーに参加者案内とともに配布）※予備含む | |
| | グリーン電力 | 13,000kWh 購入（東京マラソン・12,000kWh、大マラソン祭り・1,000kWh 使用） | |
| その他 | 事務局員数 | 約30人（常駐） | |
| | 誘導員・警備員数 | 約5,000人 | |
| | 公式プログラム | 44,000部 | |
| | セーフティコーン&パー | セーフティコーン約26,000本、パー約14,000本 | |

東京マラソン2008【参考】

| | | | |
|---------------|---|--|--|
| 給水等 | 給水・給食所 | 15ヶ所（コース約2.5kmごと）その他スタート、10kmフィニッシュ、マラソンフィニッシュ※給食は4箇所（22km以降に約5kmごと） | |
| | 紙コップ | 約686,000杯分（スープ、水、アミノバリュー）※両フィニッシュおよび5km、7km、10km給水所の水はペットボトルで配布 | |
| | バナナ | 約60,000本（社団法人 築地市場協会、ドール ご提供） | |
| | スポーツドリンク | 約271,800本 ダブルアミノバリュー ※1本150ml換算（大塚製薬 ご提供） | |
| | 水 | 約630,300本 クリスタルガイザー、東京水 ※1杯150ml（大塚製薬・東京都水道局 ご提供） | |
| | コンソメスープ | 約10,000杯 [スタートのみ] | |
| | 一口アンパン | 約20,000個 [スタート・3,000個、32km・17,000個] | |
| | 一口クリームパン | 約20,000個 [スタート・3,000個、38km・17,000個] | |
| | 人形焼き | 約6,000個 [27km] | |
| | 氷砂糖 | 約16,000粒 [22km・8,000粒、27km・8,000粒] | |
| | 梅干 | 約10,000個 [27km・5,000個、38km・5,000個] | |
| | チョコレート | 約24,000粒 [32km・12,000粒、38km・12,000粒] | |
| | レーズン | 約400,000粒 ≪約200kg≫ [22km, 27km, 32km, 38km給水所に各50kg]（カリフォルニア・レーズン協会 ご提供） | |
| | 栄養食品 | 約41,000本 SOYJOY（大塚製薬 ご提供） | |
| | 2008 NEW | りんご | 約5,500個 [10kmフィニッシュのみ]（青森りんご協会 ご提供） |
| | | みかん | 約30,000個 [フィニッシュ]（東京青果卸売組合連合会 青年会 ご提供） |
| | | おにぎり | 約30,000個 [フィニッシュ]（JAグループ新潟・新潟県 ご提供） |
| | | 米粉パン | 約30,000個 [フィニッシュ]（JAグループ新潟・新潟県 ご提供） |
| | 設備・物品 | 仮設トイレ | スタート約600基 コース上343基（39ヶ所） |
| 特設スタンド | | 収容人数 2,208席 | |
| 足湯 | | 20台（150名程度の対応が可能）※マラソンフィニッシュのみ（スタート ご提供） | |
| ランナーアップデート | | 設置場所2ヶ所 東京ビッグサイト東・西展示棟（PC数合計20台） モバイルサイト検索可 | |
| 救護 | メディカルセンター | スタート、マラソンフィニッシュ、10 kmフィニッシュ 3ヶ所 | |
| | 救護所 | コース上13ヶ所（20kmまで5kmごと、以降は2.5kmごと） | |
| | AED | 59台（日本光電 ご提供）※固定（約1kmごとに23ヶ所配備）AEDモバイル隊、各救護所及びメディカルセンター含む（AED=Automated External Defibrillator「自動体外式除細動器」） | |
| | AEDモバイル隊 | 36名（コース上を自転車で走っているAED対応のメディカルスタッフ）※18チーム | |
| | BLS隊 | 50名（コース上のAED対応メディカルスタッフ／一次救命Basic Life Supportの略） | |
| ドクター | 医師40人、看護師66人、その他医療関係者約200人、ドクターランナー約90人（全コース走及び巡回走） | | |
| 車両 | 手荷物トラック | 40台（内予備車輛2台）／マラソン31台（10トン）・10km9台（10トン7台、4トン2台）※10トン車1台あたり約1,000個積載 | |
| | 収容バス・ワゴン | 収容バス50台（はとバス ご提供）、車いす収容ワゴン27台（トヨタ自動車 ご提供） | |
| | 救護車両・待機緊急車両 | 24台 | |
| 沿道対策 | 交通規制 | 長時間のところ 銀座 5時間40分 浅草 4時間45分 有明 6時間20分 交通規制チラシ340万枚 ポスター37,000枚 ラジオ告知延1,050回 | |
| | 観衆人数 | 約226万人（沿道観衆 約166万人 東京大マラソン祭り観客数 約60万人） | |
| | お問い合わせ・苦情件数 | 合計139件（お問い合わせ 123件／苦情 16件）※17日のみ | |
| ボランティア | ボランティア参加者数 | 11,915人（うち都立高校生3,618人）活動数41活動・説明会数（14日間 16種類） | |
| EXPO | 出展ブース数 | 69団体（2/14～16【3日間】 入場者数74,188人） | |
| 東京大マラソン祭り | 会場数 | 26会場 拠点イベント（3）、公募・学生等イベント（14）、地元応援イベント（9） | |
| | 出演者数 | 約5,000人（高校生1,000人、小中学生900人、一般公募800人） 総出演団体136団体 | |
| グリーンプロジェクト 関連 | スタッフウェア | 約15,000着（ボランティア約12,000着、大会関係者約3,000着）※リサイクル素材を使用（株式会社アシックス ご提供） | |
| | 荷物預け袋 | 35,000枚 ※リサイクル素材を使用（株式会社アシックス ご提供） | |
| | グリーン電力 | 10,000kWh 購入（東京マラソン・9,000kWh、大マラソン祭り・1,000kWh 使用） | |
| その他 | 事務局員数 | 約30人 | |
| | 誘導員・警備員数 | 約5,000人 | |
| | 公式プログラム | 40,000部 | |
| | セーフティコーン&パー | セーフティコーン約26,000本、パー約14,000本 | |